

教会創立103周年

# 週報

2026年2月22日 5382週

## 【今年度のテーマ・聖句】

「共に喜ぶ」

—ハーレルヤ わたしの魂よ主を讃美せよ—

わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っています。すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いがキリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。 (ローマの信徒への手紙 12章 4~5節)

卷頭言

牧師 加藤英治

私に影響を与えてくれた本②  
松島雄一『神の狂おしいほどの大愛』(YOBEL, Inc., 2019年)

まず何より、題名がすごいと思います。「神の狂おしいほどの大愛」。もうこの題から、ぐっと引きつけられてしまいます。これは、ハリストス正教会(ギリシャ正教会)の司祭である松島さんの説教集です。私たちバプテストをはじめとする、「プロテスタンント」とは、ずいぶん異なる神学的立場、聖書の読み方から、多大な刺激と問い合わせを受ける思いがします。まず題の元となつたことですが、これはビザンティン時代の神学者ニコラス・カバシラス(1323~?)の言葉だそうです。「この愛と比べられる愛が他にあるだろうか。人はかつて何かを、主イエスが示したあれほどの大きな愛で愛しただろうか。——誰がかつて、この神・キリストが表した『狂おしい愛』に駆られたことがあつただろうか……。その愛によって主は、彼が愛した当の者たちから傷つけられることを、彼らへの愛を少しも失うことなく、自らその殘虐な仕打ちを堪え忍んだ。」また、ここで展開されるメッセージの数々は、ハリストス正教会をはじめとする東方教会の神学的基盤の上で展開されます。その大きな特長は、受肉(イエス・キリストが肉を取り、まことに人間となつたこと)の強調と讃美です。「四世紀の聖師父、ナジアンザスの主教聖グレゴリウスはこう言います。『キリストに分かれられないものは何もあがなわれない』神が人となつてこの世に生まれました。その時、人は神との交わりへの道を再び歩み始められるようになりました。——キリスト・神は十字架で肉体的な苦痛をしのび——人の苦痛、苦悩、そして死を分かれ合つてくれたのです。——キリストは『取り立てて何ごともない』私たちの日常をも分かち合つてくれたのです。日常はその単調さの中で人が朽ちて行く場ではなく、キリストの日常を分かれ合い生命を輝かす場へと変えられました。」

## 日本バプテスト シオン山教会

牧師：加藤英治

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-1

TEL:093-561-0772 Fax : 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



## ◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 島田利一兄  
奏楽 田中秀一兄

前 奏  
招 詞 エレミヤ 31・33  
頌 栄 669(みさかえあれ(B))  
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)  
交 讀 16(祈り)  
讃 美 140(空の鳥を見よと)  
聖 書 マルコ 8・14～21  
(新共同訳 76p 口語訳 64p)

祈 拝  
子どもメッセージ 藤田 恒姉  
讃 美 232(カルバリ山の十字架につきて)  
聖歌隊  
宣 教 「パンとパン種」 庄司 真兄  
祈 拝  
讃 美 453(主よ われは今ぞ行く)  
金 祈り: 庄司まり子姉  
(女性会B班)  
頌 栄 671(ものみなたたえよ(A))  
祝 拝 庄司 真兄  
後 告

## ◎今月の聖句

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」

(マタイによる福音書 7章 7節)

## 本日の集会

教会学校

幼小科
10:30～11:40
中高科、青年・成人科
9:30～10:15

主日礼拝の当番

受付: 二木榮子 持田文重

お花: 藤田恒

聖歌隊練習・会堂清掃

11:50～12:05

昼食 12:05～12:40

各部会 12:40～13:40

定例役員会 13:40～14:40

## ◎今週の集会(2月22日～2月28日)

<聖書> マルコ 10:32～45

25日(水) 祈祷会 I 10:30  
祈祷会 II 19:30  
(司会・奨励 加藤英治牧師)

### 今週の聖書日課と祈り

22日(日) マルコ 9:2～13	小田ひかり
23日(月) ヨハネ 1:14	加藤英治
24日(火) コロサイ 1:13～14	加藤待子
25日(水) エフェソ 3:16～19	加藤美代子
26日(木) イザヤ 53:4～5	金井佳世子
27日(金) マルコ 9:33～35	鎌田美穂子
28日(土) フィリピ 1:29	亀田千鶴子